

## 2026 アメリカ・オレゴン州ポートランド 私立小学校（ISP）教師アシスタント インターンシッププログラム

ポートランドには、英語を第一言語とする生徒に、日本語で日本語を教える『イマージョン教育』に力を入れている小学校があります。またこの学校は国際バカロレア認定校でもあります。インターン生は教師アシスタントとして教室に入り、授業やイベントのサポートを行い、生徒の成長を支えます。



株式会社キャリアエクスチェンジ

〒100-6611 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー11階

Tel:03-6278-8750 Fax: 03-6264-8758 info@career-ex.com



# ポートランド私立・アメリカ教師インターンシップ概要

ポートランドには、英語を第一言語とする生徒に、日本語で日本語を教える『イマージョン教育』に力を入れている小学校があります。またこの学校は国際バカロレア認定校でもあります。インターン生は教師アシスタントとして教室に入り、授業やイベントのサポートを行い、生徒の成長を支えます。

**イマージョン教育とは：**第二言語習得のために、第一言語を介さず、習得したい言語を使用して学習を行う教育メソッド

**国際バカロレアとは：**スイスに本部を置く非営利教育機関が運営し、世界約160か国以上で採用されている**国際基準の教育制度**。①**探究型学習：**先生に教えられるだけでなく、「どうして?」「なぜこうなるの?」と自分で考えて調べる力を育てます。②**国際理解：**いろいろな国の考え方や習慣を学び、ちがう背景を持つ人とも思いやりをもって協力できるように育てます。

期間	開始：8月/ 終了:翌年6月 ※10カ月間
給与	無給インターン
待遇	ホームステイ（3食付き）・通勤手段の提供
ビザ	J1ビザ

## このプログラムを通してできること

- 長期の実務経験を通して、教員として経験値を上げる
- 子供の心理に寄り添い、関係性を築いたりクラスマネージメントをしたりするなかで、幼児教育・児童教育について深い理解を得る
- 海外の言語教育メソッドを学ぶ
- 異文化理解力や言語指導力の向上
- 課題を乗り越え成長を実感できる経験



## こんな人におすすめ!

- 日本の言葉や文化を海外で発信したい方
- 将来、教員や日本語教師を目指している方
- 幼児教育・言語教育に興味がある方
- 海外の教育に興味がある方
- 国際バカロレア教育に興味がある方
- 現在教育分野で働いている方
- 英語力を伸ばしたい方
- ローカルな生活を通じた異文化体験がしたい方



## 参加条件

●年齢が出発時点で20歳以上35歳以下

●CEFRでB1以上の英語スコア証明を提出できる

英語テスト別指標：TOEIC L&R 550以上（各275点以上）、英検2級以上（英検総合スコア1980点以上）、  
IELTS4.0以上、TOEFL IBT42以上、TOEIC S&W240点以上（各120点以上）

学生あるいは新卒の方	短大卒以上で教育関連の学歴がある社会人の方	高卒・専門卒あるいは、教育関連の学歴がない社会人の方
<p>大学一年次を修了している</p> <p>※一部専攻によってはビザの申請条件を満たせない可能性があるため、事前に無料査定を実施しております</p>	<p>フルタイムまたはパートタイムでの指導・教授経験が1年以上必要</p> <p>※教育関連の学歴とは：大学、短大、大学院での専攻が教育関連（教育学部・教職課程・日本語教師養成課程選択）だった、または教育に関わる科目を3科目以上履修していた方</p>	<p>フルタイムまたはパートタイムでの指導・教授経験が5年以上必要</p>

## その他条件

●プログラムの目的を理解し、幼児教育・教育・言語などに対して情熱をもって参加できる

●心身共に健康な方※持病とアレルギーがある方は要相談

●ペットアレルギーの方要注意

➡アメリカのご家庭はペットを飼育しているケースがほとんどです。しかし、各一名の募集ですので、アレルギーを考慮してお手配できる場合もございます。

●子供と関わった経験があるとなおよし（例：3歳以上小学生までのお子様の指導経験やボランティア経験）

➡子供と四六時中関わり、子供の心理に寄り添い、関係性を築いたりクラスマネージメントをしたりしていく、幼児教育の要素が強い活動であるため、子供と関わったことがあると参加後にギャップが生まれにくいです。

# ISP（International School of Portland）の特徴

- ・ポートランド・ダウンタウンにほど近い場所に立地
- ・アメリカ国内で唯一の日本語フルイマージョン教育実施校（日本語のほか、中国語とスペイン語フルイマージョン教育も実施。他言語のインターンと知り合えるチャンスがあるかも。）
- ・日本語クラスの教員は日本生まれ育ちのネイティブのみと、日本語教育に強いこだわりがある
- ・子供たちの日本語レベルは、アメリカ国内の日本語イマージョン実施校と比較して高め
- ・太平洋岸北西部で唯一の国際バカロレア認定校
- ・小規模でアットホーム
- ・プレスクールとプライマリースクール（小学校）を展開。  
3歳～5年生までの子供たちが学ぶ。
- ・インターン生は毎年1名のみ募集。学校職員と親密な関係を築ける。
- ・インターン生は様々な学年を一日の中で担当するため、  
学年ごとの学習内容の違いや生徒へのアプローチ方法が学べる

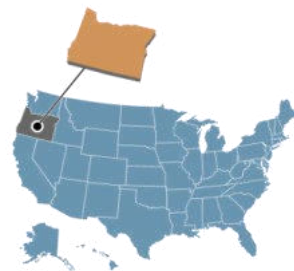


## International School of Portland

担当学年	基本的には1年生～5年生までの全学年をアシスト
日本語使用率	100%
クラス人数	1クラス10名程度の少人数制採用
教授法	国際バカロレア教育採用。探究型学習（Inquiry-based Learning）を重視。教師が一方向的に知識を教えるのではなく、子ども自身が質問を立て、調べ、考え、学びを深めるスタイル。科目の枠を超えた授業が展開され、「国語」「算数」「社会」と名がつく授業はない。授業ごとに「トピック」が決まっており、トピックを学習する中で言語運用能力、チームワーク、想像力等を高めていくように設計されている。

## ポートランドの特徴

- ・アメリカ国内最も住みやすい都市ランキング上位10位以内に2年連続ランクイン
- ・全米で最もおいしいレストランが集まる都市
- ・コーヒーの聖地！街中にカフェがある
- ・全米で最も環境にやさしい街
- ・自然と都市の調和がとれた街。10分車を走らせると大自然が広がる
- ・公共交通機関が発達・車なしで生活可能
- ・消費税がない州
- ・街全体が日本語イマージョン教育に理解があり、親日家が多い



# インターン生の活動内容

学校のスケジュール例（月曜～金曜）

8:00am	学校開始
8:30am～12:00pm	午前授業（インターン生は一日の中で各学年を巡回）
12:00pm～12:45pm	ランチ・休憩
12:45pm～03:00pm	午後授業（インターン生は一日の中で各学年を巡回）
03:00pm～03:30pm	片付けや明日の準備後帰宅

## 業務内容

### 作成業務

- ・教材や掲示物、配布物の作成

### 生徒サポート業務

- ・小グループ指導
- ・授業観察
- ・生徒の学習支援
- ・生徒への注意やしつけ
- ・質問や相談への応答
- ・授業進行のサポート

### 採点業務

- ・テストや宿題の採点

### イベント運営サポート

- ・学校行事の運営アシスト業務

## 学校行事の例

アメリカならではの学校行事と日本の行事が両方楽しめる！

一例：

- ・School Picture Day
- ・Fall Costume Parade
- ・Read in PJs Day
- ・Kodomo no Hi/Children's Day Celebration
- ・Field trip

\*週末に行事がある場合は、インターン生の参加は任意です。



## インターン生の役割＝”生徒と先生の掛け橋”

### 先生から学べること

- ・教師の情熱や指導の意図を感じ取ることができる
- ・教授法やクラスマネジメントスキルを学ぶことができる

### 生徒から学べること

・生徒と密接に関わることで  
・低学年の子供たちは、必ずしも勉強へのモチベーションが高いわけではなく、なぜ日本語を学ぶ必要があるのか疑問に感じながらも学校に通ってくる子供たちも。試行錯誤しながら子供たちへのモチベーションをあげられるように親密な関係を築きます



インターン生は、生徒ではありませんが、担任講師とも異なる立ち位置でクラス運営に関わっていくこととなります。双方の中間地点に立って、教育現場を観察することができるため、双方に近い存在として、生徒の気持ちにも教師の気持ちにも寄り添ったサポートが可能です。その経験は将来教育者を目指す人にとってかけがえないものとなるでしょう。

# インターンシッププログラム参加の流れ

出発の…

12カ月前

## 無料査定、カウンセリング実施

学歴・職歴などから、参加条件を満たしているかをチェックします。必要に応じ、英語スコア証明書、英文成績書、履歴書、職務経歴書の提出をお願いしております。また派遣先の空き状況の確認を致します。

11カ月前

## 事前選考書類の提出、事前選考費用5,500円のお支払い（※請求書発行から3日以内入金）、事前選考の実施

事前選考書類：事前選考申込書・顔写真付き日本語エッセイ（自己紹介とプログラムへの参加理由について・A4サイズ1～2枚程度）・事前課題フォーム・事前面接（英語＆日本語）

10カ月前

## お申込み ※プログラム費用のお支払い

事前選考を経て合格となりましたら、お申込みいただきます。

※お申込後の研修参加者の個人的都合によるキャンセル・返金には、一切応じられません。

8カ月前

## DS2019必要書類提出 ※ DS2019申請費のお支払い

J-1ビザの申請にDS2019が必要です。アメリカ国務省から認定を受けたビザスポンサー団体より発行されるDS2019の申請を行います。

5カ月前

## DS2019申請・取得

提出書類を元に、研修プラン等DS2019申請作成をNPO団体と進めていきます。書類完成後申請書類へご署名いただき、当社へご返送いただきます。

3カ月前

## J-1ビザ申請開始、大使館面接

DS2019が発行されましたら、アメリカ大使館面接の予約をします。日本国内の米国大使館に出頭し、面接を受けます。事前に大使館面接のためのオリエンテーションを行い、準備万端で面接を受けていただきます。

3カ月前

## J-1ビザ取得・航空券手配

大使館面接から1週間程度でビザが貼付されたパスポートが返却されます。航空券や海外旅行保険を手配して、研修開始日に間に合うよう渡航に備えましょう。

1カ月前

## 渡航前オリエンテーション実施

必要な持ち物、参加にあたって必要な心構え、渡航後のスケジュール、入国審査時に気を付けるべき点等お伝え致します。

インターン開始  
8月

## インターン開始

現地運営スタッフによるオリエンテーションを受けて、スムーズに生活を開始していただけます。その後インターンシップ開始となります。

# インターンシッププログラム料金

事前選考費用(税込み)

**5,500円**

プログラム料金(税込み)

**325,000円**

## プログラム料金に含まれているもの

- ・DS2019申請書類作成や申請手続きサポート
- ・米国大使館J1ビザ申請手続き、申請書類作成サポート
- ・米国大使館J1ビザ申請面接対策と準備、事前練習
- ・J1ビザ期間中の緊急時対応、サポート
- ・米国大使館ビザ申請費用、面接後のパスポート配達費用
- ・フライト予約、海外旅行保険加入など渡航手配サポート

## プログラム料金に含まれないもの

- ・ビザスポンサー団体のDS2019申請費用（10カ月間：  
\$ 2,100）、航空券代金、海外旅行保険代金

## 料金概算表

\$=150円の場合

渡航前経費	10カ月間
プログラム費用 + 事前選考費用	330,500円
ビザスポンサー申請費用	315,000円
片道航空券代（※目安）	150,000円
海外旅行保険費用（※任意）	181,940円
合計	977,440円

★ホームステイ(3食付き) & 通勤手段**無償提供**プログラム！

※その他かかる費用：嗜好品代・現地での旅行費用等

**学校の様子はここから確認できます！**

学校公式インスタグラム↓



学校の様子の動画↓



株式会社キャリアエキスチェンジ

〒100-6611 東京都千代田区丸の内1-9-2

グラントウキョウサウスタワー11階

URL: [www.career-ex.com](http://www.career-ex.com) E-mail: [info@career-ex.com](mailto:info@career-ex.com)



## インターン生活動レポート：Sさん

### 自身の業務内容、学校での役割について教えてください

#### 渡航4か月後レポート：

- ・ 授業のサポート
- ・ 遅れている子どもを取り出して別室等で個別にサポート
- ・ テストや宿題の採点や、プリントのコピー

#### ご自身が成長したと思う点や活動を通して感じる変化について

##### 渡航4か月後レポート：

渡米して間もない時は英語に対して受け身の姿勢だったが、だんだんと自分から進んで会話を持っていけるようになった。積極性が生まれた。担当の先生から「指示されたこと」だけでなく、更にそれにプラスαができるように行動していきたい。

##### 渡航8か月後レポート：

何事に対しても「積極性」がうまれるようになった。渡米当初は、お客さん意識がどうしても抜けずに控えめになっていたが、どんどん自分から英語の先生に話しかけたり、新しいホストファミリーにも初日からたくさん自分の話をした。学校内では、教室全体で子供に対しての声かけが上手になった、と担当の先生が褒めてくださった。担当の先生の真似をするだけでなく、今まで以上に「自分だったらどのように声かけ（アプローチ）をするか」を考えて、実践していきたい。

#### 担当の先生がやっていた中で、印象に残っている授業やアクティビティについて教えてください

##### 渡航8か月後レポート：

5年生の日本語の授業で、1グループに1つぬいぐるみを持たせて、そのぬいぐるみについてのプロフィールをMake upしていく授業をしていた。1人1つずつ発言するのをローテーションしていく。

小グループでやったため  
普段あまり発言しない  
子ども積極的に話して  
いる姿が印象的だった。



##### 渡航8か月後レポート：

4年生の教室では毎日行う「始まりの会」を担当の先生の代わりに仕切った。4・5年生ではステーション活動の1つのグループを受け持ちたりしている。宿題の採点やコピーなどの事務作業もしている。

#### 英語使用頻度や英語力の成長について

##### 渡航4か月後レポート：

##### 渡航前：TOEIC600点

学校での言語使用率は、日本語8割:英語2割。学校内で英語を使うのは、英語のクラスに入る時や、英語の先生とのコミュニケーションの際。朝や放課後、夜はホストファミリーと過ごしているため英語を使う。1日をトータルとして考えると、平日は日本語を話している時間の方が長い。休日は1日中英語。体感的に、聞いている言語は平日、休日とも英語の方が多く感じる。

##### 渡航8か月後レポート：

子どもの英語が聞き取れるようになった。英語の先生からの指示が1発で聞き取れることが増えた。また、1番最初のホストファザーと久しぶりに話をしたら、「英語上手になったね」と言われた。

#### 自身が実施した授業について教えてください

##### 渡航8か月後レポート：

ひな祭りのアクティビティの1つとして4年生に折り紙で雛人形を作る活動をした。その際に1回1回「手は・・・?」「後ろで組みます」「目は・・・?」「前を見ます」などただ折り紙をするだけでなく日本語を話させるようにした。そうしたこと子供達の中でもメリハリがつき、必要以上に騒ぐこともなく、折り方がわからず戸惑う子もいなかった。

# よくあるご質問

## 英語力に関する質問

**Q.英語力に自信がありませんが、申し込みはできますか？**

A.申込み要件の英語スコアをお持ちでしたら、お申し込みいただけます。その後は英語レベルチェックテストにて英語力を確認させていただき、フィードバックを行っています。

**Q.活動にはどれくらいの英語力が必要ですか？**

A.インターン生は日本語で授業を行うため、高い英語力は必要ありません。活動を通して英語力の向上を目指していただけます。

## 応募資格に関する質問

**Q.教員経験がありませんが、業務をこなせますか？**

A.メイン教師がメンターとしてみなさんの活動を支援させていただきますので、未経験でも安心して活動いただけます。

※社会人の場合、ビザの申請要件上、教授経験が必要です

**Q.日本語教師の資格や教員の資格はあった方が有利ですか？**

A.資格がなくても、未経験でも、ビザの要件を満たしておりましたら参加いただけます。資格よりも、参加者のモチベーションを重視しております！

**Q.社会人でも参加できますか？**

A.社会人でも参加可能です！J1ビザの申請要件を満たしておりましたら、20歳以上～35歳以下の方に参加頂けます。J1ビザの要件を満たしているかは事前に無料査定を実施致します。

## 費用に関する質問

**Q.参加にはどのくらいの費用がかかりますか？**

A.前ページ料金概算表をご参照ください。

**Q.現地の生活費はどの程度がかかりますか？**

A.滞在先、1日3食、市内公共交通機関のフリーパスは無償提供ですので、普段の出費はほとんどないというインターン生が多いです。日頃の出費はほとんどなく、旅行等で一度に大きな額を使われるケースが一般的です。

## 休日に関する質問

**Q.休日はどのように過ごしますか？**

A.ホストファミリーと出かけるインターン生が多いです。スキーや、ハイキングに出かける方や、お子様のクラブ活動に同行したり、他のインターン生と遊んだり、あるいは一人でのんびり過ごされたりする方もいらっしゃいます。

**Q.長期休暇はどのように過ごしていますか？**

A.決まりはありませんが、力試しに米国内の一人旅にチャレンジされるインターン生が多いです！派遣校によってはサマーキャンプを実施しており、お手伝いとして参加いただけます！

## 食事に関する質問

**Q.ホームステイ先の食事はどのようなものですか？**

家庭によって全く異なりますが、以下に一例をご紹介します。

朝食：冷蔵庫にあるものを各自食べる

昼食：前日の残りを詰めたり、サンドイッチを自分で作り学校で食べる

夕食：夜は家族でしっかりとした食事